

み  
あ  
さ  
ざ  
づ  
く  
り



負けなれぞ!

美麻地区綱引き大会では、「小さい子どもチームvs大きい子どもチーム」のエキシビションマッチが行われました。保育園児を中心とした「小さい子どもチーム」は小学生を中心とした「大きい子どもチーム」に果敢に挑み、大声援の中、見事に勝利しました。

この大会は、昭和50年代から30年以上続く歴史のあるスポーツ大会で

す。当時、関わった方にお話を伺うと、公式審判員を招いて講習会を開催するなど、準備に大変な苦勞をされたとのことでした。他のスポーツ大会が年々縮小して行く中でも、チーム全員が力を合わせるという、美麻地区の住民性に合っていることが、長く続いている理由かもしれません。

QRコードを読み取ってパソコンやスマホでホームページをご覧ください。



ホームページ  
美麻Wiki



facebook





## 美麻地区 綱引き大会開催

美麻地区綱引き大会は、3月5日（日）トレーニングセンターにおいて行われ男子7チーム・女子3チーム・混合5チームが参加して熱戦が繰り広げられました。

当日は好天に恵まれ春を思わせる陽気でした。そのせいかどの試合も白熱し、一本の綱が揺れるたびに一喜一憂、応援の声が大きくなっていました。力尽きあと30cmが引けずに涙をのんだチームには健闘を称え会場から大きな拍手が起きていました。

試合は選手体重が重いだけでは無いチームワークの勝った二重分館が全部門見事に優勝しました。



最後に青木大会長の機転で子ども達だけの即席チームで綱引きを行いました。可愛い子ども達の綱引きのほほえましい姿に会場が最後まで盛り上がり楽しい大会となりました。

### 【競技結果】

- 男子の部 優勝：二重ベアーズ  
準優勝：青具親友会  
第3位：青具藤友会  
第4位：千見全開パワーズ
- 女子の部 優勝：二重レディース  
準優勝：青具べっぴん連  
第3位：大塩
- 混合の部 優勝：尼子山  
準優勝：青具ファイターズ  
第3位：新行  
第4位：大塩

平成28年度大町市市民スポーツ祭冬季大会

## 美麻地区が総合優勝

爺ガ岳スキー場で2月19日に開催された大町市スキー大会で美麻地区が総合優勝。

選手の皆さん、おめでとうございます。

総合成績（得点）

- 優勝：美麻（63）、
- 2位：湖端（50）、3位：八坂（29）、
- 4位：大原町（28）、5位：松崎（24）
- 6位：神栄町（18）





## みあさ保育園・しらかば保育園 そり遊びで交流

今年もしらかば保育園のお友達がそり遊びにやってきました。

2月1日に、みあさ保育園の子ども達も、手作りのフラッグを飾ってお出迎えます。お尻で滑る「ペンギンコース」、

少し緩い斜面の「らいちょうコース」、学校側からの大斜面「カモシカコース」とバラエティ豊かなコースで思い切り遊びました。大人数に圧倒されていたみあさの子ども達も、一緒に遊ぶうちに言葉を交わしながら親しんでいき、たくさんのお友達と関わる貴重な機会となりました。

「スキー場より楽しい！」というしらかばの子ども達の感想に、こんなに恵まれた環境で雪遊びができることに「みあさの子ども達は幸せだなあ」と実感しました。

## 本日開店！お店ごっこ

「お店ごっこでアメ屋さんやるんだ！」「ぼくおもちゃ屋さん！」と品物を作って楽しみにしていた子ども達。去年に引き続き一年生が2月16日のお店ごっこに来ると聞き、「いつ来るの？」「早く来てほしいなあ」と待ちきれない様子。一年生も楽しみに待っていてくれ、お店を見て「すごい」「何買おうかなあ？」とワクワクしていました。保育園の子ども達も、いつもと違って大勢のお客さんがきてくれたので、「いらっしゃいませー！」と張り切って接客をしていて、良い交流になりました。

「品物が上手に作ってあってすごかった」「ゲームが面白かった」と一年生の感想をもらい、保育園の子ども達もニコニコでした。一年生は保育園でそり遊びも楽しみ、充実した一日だったようです。



## メンドシーノ2017 交流情報

今年の訪問に向けて、メンドシーノでは、準備が進んでいるそうです。メンドシーノのボランティアグループからの情報によると、訪問団は6月20日に来日、6月30日から7月5日まで美麻に滞在の予定です。

今年もたくさんの友人が美麻を訪れます。多くの皆さんから交流事業に参加いただき、友情の輪が広がることを希望します。



## ホストファミリー募集中

ボランティア・ネットワークでは、ホームステイを受け入れてくれる家庭を募集しています。今年の訪問団は28名（生徒は17名）です。



「やってみたいけど、初めてで不安」という人も、ボランティアがサポートしますので、安心してください。

(お問い合わせ先)

実行委員会事務局(支所) Tel.29-2311

ボランティア代表 前川まで

Tel.090-4136-499



# オリンピックコースで記録会

1月27日(金)午前中に白馬村  
スノーハープで5～8年生のクロ  
スカントリースキー教室が行われました。  
3.5kmのコースを個人タイムを計測しなが  
ら周回しました。年末の雪不足で学校での  
練習も少ない中、1秒でもタイムを縮めよ  
うと頑張りました。

また、スノーハープの方が今回の教室の

ために、早朝から2回もコース整備をして  
下さり、安全に気持ちよく滑りきる事が  
できました。



・今回、平らな所は全て  
スケーティングで滑り切  
れたし、坂も滑れるとこ  
ろは、スケーティングで  
滑れた。タイムは、わか  
らないけど、体感的に  
早く滑れたような気が  
した。結局、最後の方  
3組目の人に抜かされ  
てしまったけど、なか  
なかしっかりと滑れた  
のでよかったと思う。  
(8年：高平みさと)

・思ったより3kmは、短  
いと思った。絶対長  
いかと思っていて、2  
時間くらいかかると  
思ったけど30分～1  
時間くらいでついて  
良かったです。(5年：倉品誠夏)

・少し疲れてしまっ  
たけど諦めないとい  
う目標通りにできた  
ので良かった。最後  
ラストスパートで  
できて嬉しかった  
けど5年に負けて  
悔しい。(6年：小峰輝士)

## 収穫祭 米作りで学んだこと

5学年の収穫祭を1月25日(水)に行  
いました。今年度は学校支援ボラン  
ティアの方に指導をしていただき、  
昔ながらの道具を使った手作業  
での米作りを体験しました。た  
くさんのもち米が収穫でき、  
収穫祭では保護者の方にお手  
伝いいただきながら、おはぎ  
と豚汁を作って、お世話にな  
った方々に振る舞いました。

また、収穫までの活動を写真で紹  
介したり、お米たちを主人公とし  
た劇を発表したりして、自分  
たちの米作りの様子を伝える  
ことができました。米作りから  
様々なことを学んだ5年生  
です。



**大方愛奈**「米作りで学んだことは、  
交流です。いろんな人たちに会  
って米作りのことを教えてもら  
いました。交流がなければでき  
なかつたと思います。」

**仲原衣映**「今年田んぼの学習をした  
ことで、普段食べる米はこんな  
に苦勞して作っているのかと思  
いました。これからは一つ一つ  
の物づくりの苦勞を分かっ  
ていきたいです。」

**田嶋晃大**「ぼくは、田んぼの学  
習で、昔の人の苦勞と、稲が  
できるまでの道のりを知り  
ました。代かきでは今までに  
味わったことのない、どろ  
の感覚と大変さがわかり  
ました。」



## 小中学校で節目の行事

### 『1/2成人式』

(4年生：ホップ期)



4年生が10歳をお祝いする1/2成人式を3月3日(金)に、開催しました。保護者の皆さんと校長先生、副校長先生、ホップ期の先生方、お世話になっている先生方に見守られながら、自分の成長やこれからの夢、家族への感謝の言葉

を発表しました。また、家族からお子さんにあてたお手紙を読んでもらいました。「十歳のありがとう」の歌や「ドッカンマーチ・ヤングマン」のダンス披露、お茶での乾杯。20歳の成人式にあける「タイムカプセル」に10年後の自分にあてた手紙も入れました。涙あり笑いありの一時間となりました。

#### <児童感想>

**阿久津幸太**「あと十年お父さんお母さんよろしくお願ひしますという気持ちを伝えられて、よかったです」

**江津和稀**「大人に近くなってきたんだなと思いました。タイムカプセルを預かることになりました。しっかりとおきます」

**平井千秋**「おかあさんに伝える時、はずかしかったです」

**森田真斗**「歌を歌う時にちょっとドキドキしました」

### 6年生修了式

6年生の小学校課程修了証書の授与式が3月15日に行われました。

成長の姿を(3月9日)という歌に込めて紹介しました。



### 立志式

(7年生：ステップ期)

ステップ期の最高学年として自分を見つめ直し、ジャンプ期に向かって将来の決意や目標などを明らかに「志」を立て、



それを自他に宣言することで、大人になる自覚を深める会として、3月3日、立志式を行いました。

「伝える」より「伝わる」ことを意識し、新しい形の立志式を全員で創りあげてをテーマに、準備してきました。本番では、一人一人が気持ちを込めた「座右の銘の発表」や、5～8年生と歌い上げた「学生歌」、先輩や恩師から「激励の言葉」と感動的な式となりました。

『7年魂、7年生の底力を見せてやるんだ！心を込め、自分の思いを声にのせて叫んだ。学生歌もすっごく良かった。5・6・8年生のみなさん。ありがとう！でも一番大切なのはこの後。一步一步頑張ってください。』



# 感動の卒業証書授与式！ 13名が巣立ちました！



卒業式が3月16日(木)に行われました。「卒業証書授与」では、9年生が夏に紙すきで制作した和紙を使った卒業証書が校長先生から手渡されました。

## 転任にあたって

美麻小中学校の卒業式が、去る3月16日に無事終了しました。13名の卒業生は、9年間の学びを終え、晴れ晴れとした表情で学舎を巣立っていきました。参列した誰もが口を揃えて「すばらしい式だった」と言う本当にさわやかな心が洗われる卒業式でした。それは、卒業生の表情、振るまい、歌声など生徒達の全身から醸し出された「さわやかさ」に由来したことは間違いありません。卒業した9年生は、自分たちで考えて決めることができる生徒達でした。学校生活の中で、「教師の上を行く」そんな場面がいくつもありました。まさに最高学年のお手本のような、学校の顔でした。

このようなすばらしい生徒が育つ美麻小中学校は、来年度、義務教育学校（法律に基づく小中一貫学校）に生まれ変わります。名実共に小中一貫教育が推進される県内2番目の義務教育学校です。41年目を迎える歴史と伝統に新たな1頁が刻まれることは、大変意義深いことかと思えます。これからも地域の宝である美麻小中学校をご支援いただきますよう



その後の「別れの言葉」では、在校生から9年生との思い出の言葉が贈られ、9年生からは、今まで支えてくれた人たちへの感謝の言葉と最後の合唱が返されました。その合唱がとにかく素晴らしく、会場が感動で溢れました。卒業生13名の皆さんのこれからの活躍を在校生、職員一同応援しています。

心よりお願い申し上げます。

さて私ですが、このたびの年度末人事異動により、大町北小学校へ転任することとなりました。地域の皆様には、学校のみならず個人的にも大変お世話になり、心より感謝申し上げます。私にとっては、3年間という短い間でしたが、小中一貫教育やコミュニティ・スクール、小規模特認校制度等の推進など、中身の濃い充実した時間を過ごすことができました。特に、コミュニティ・スクール推進は、まさに美麻の地域力なくして成り立たないことでしたので、ただただ感謝するばかりです。本年度はその成果を認められて、地域と共にある学校として文部科学大臣賞をいただく栄誉も得ました。

本当にありがとうございました。

感謝と去りがたき思いも紙面では十分に意を尽くせませんが、今後の美麻小中学校の益々のご発展を祈念し、大変お世話になったことに心より感謝申し上げ、転任の挨拶とさせていただきます。

美麻小中学校長 塩島 学

転出された先生を代表して、梨子田先生より寄稿いただきました。先生方には地域づくり会議の活動に、理解と協力をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。

## 美麻に感謝

「前川さん、千見城趾に行きたいのですが、誰か案内をしてくれる人はいませんか。」  
「前川さん、野焼きをしたいのですが・・・。」  
と、コーディネータの前川さんに相談すると、すぐにあちこちに連絡を取って下さり、実現へとつながりました。

地域教材を使って学習したいと思っても、情報足らずで計画だけで終わってしまうことも多い中、美麻では、自分がこんなことをしたいなと思うことが、本当に実現することが夢のようでした。また、放課後の前川さんとの何気ない会話も私の楽しみの一つで、前川さんから、他の地域の様子をお聞き、こんなこともやってみたいというエネルギーもわいてきました。

本年度、5年生の社会科「いろいろな地域の暮らし」を学ぶ時に、「定住促進アドバイザーになろう」という学習課題を立て、学習しました。アドバイザーの前川さんが、実際に行っている美麻のプレゼンを子どもたちに向けてやっていただきました。さらに、そのプレゼン等がきっかけとなり、こちらに定住している方々のお話もお聞きすることができました。子どもたちには、美麻の現状と良さを知る機会ともなりました。

以上のことは、ほんの一例で、この他、どれだけ地域の方にお世話になったかわかりません。私だけでなく、どの学年でも当たり前のよう地域の方とつながっての学習が繰り広げられていることが、驚きでした。

美麻に来なかったら経験できなかったことも沢山あり、地域の方々に支えていただいたこの6年間は、私にとってかけがえのないものとなりました。皆さんに感謝しつつ、また、過去のものにならないよう引き続きお付き合いしていただけたらと思います。本当にありがとうございました。

梨子田 稔子

## 9年生を送る会

1年間学校のために頑張ってくれた9年生に、感謝の気持ちを伝える『9年生を送る会』を3月13日（月）に開催しました。9年生の皆さんも楽しんでいる様子で、全校が一体となっただいい会になりました。

### <生徒感想>

9年生を送る会がありました。私も去年、催した側としてどんなものになるか、とてもドキドキしていました。去年と違うのは7・8年生全員が「主役は9年生」と思っている所でした。去年の事を十分に生かしたんだな、と思いました。そして1～4年生の発表は・・・まあかわいい、かわいい。こんな身近でダンスをしてくれることも無いし、がっつり目を合わせて踊ってくれました。5・6年生は

1人1人のエピソードをふまえ応援してくれました。自分達で考えてやったんだーって、思うと、とてもうれしくなりました。



### 学校の制服が変わります

この春から美麻小中学校は、義務教育学校に変更されます。この変更を転機として、美麻小中学校で学んだことを誇りと思っしてほしいという願いから、制服を一新することになりました。男女ともにグレーのブレザーにネクタイ（男子）、リボン（女子）となります。新しい制服は写真の通りです。

## 自治会役員が改選しました

平成29年1月からの自治会役員が改選となりましたのでお知らせします。

地区	自治会長	地区名
	副自治会長	
大塩	大厩 孝	中村
	郷津 正俊	北村
二重	佐藤 修一	湯の海
	飯沢 壮一	向
新行	松倉 榮一	西の上
	永沢 節雄	上手

地区	自治会長	地区名
	副自治会長	
青具	宮沢 雄一	池の平
	北沢 建治	一宇田
千見	若林 政直	本村中
	松下 秀男	境の宮

## 民生委員・児童委員が改選しました

民生委員さん、児童委員さんが改選となりましたのでお知らせします。任期は、平成28年12月1日から平成31年11月30日までの3年間です。



№	氏名	担当区域	電話番号	№	氏名	担当区域	電話番号	
1	高木 千枝	中村、中村団地、北村、西平	29-2244	5	熊谷 勝利	袖、川手、峠、石原、塩の川、日向、米山、旭団地、一宇田、池の平	29-2393	会長代理 (市理事)
2	高橋 房子	南村、日影川下、中の貝、峯、高地	29-2972	6	北沢 孝一	藤、矢地由久保、花尾、万中、奈良尾、片岡、矢久	090-3585-4176	会長 (市副会長)
3	宮沢 茂子	二重	29-2731	7	若林 政直	千見	85-0839	
4	酒井 孝芳	新行	23-1452	8	竹内 千代子	美麻全域	29-2310	主任児童委員

民生委員さん、児童委員さんは、地域の身近な相談相手です。

## 新年度事業提案募集中

平成29年度事業を計画するにあたり、会員の皆様から事業を募集し、活動に反映したいと考えております。ご提出いただいた事業内容を役員会で検討し、事業計画として総会に提出いたします。

### 募集する事業

- 1 会員が主催し、地域づくり会議に支援してもらいたい事業
- 2 地域づくり会議全体で行う事業

### 提案方法

提案したい事業の内容を会員宛に送付している提案用紙に記入いただき事務局へ提出（ファックス、郵送、持参、電子メール）してください。

電子メールの場合は、必要事項（会員名、提案する事業の種類、事業の内容）を記入いただければ、用紙は必要ありません。

**募集期限 平成29年4月3日（月）**

### お詫び

2016年コミュニティ・カレンダーの2月に印刷ミスがあり、28日以降の日が印刷されておりました。

大変申し訳ありませんでした。

ご迷惑をおかけした皆様にお詫び申し上げます。

■ 編集・発行 **美麻地域づくり会議**

住所 大町市美麻11810-イ 電話29-2311 FAX29-2333 ・ 電子メール info@miasa.info